

1. 件名「泊発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（1号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（8）」

2. 日時：平成30年12月21日 13時00分～14時00分

3. 場所：原子力規制庁 8階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ実用炉審査部門

塚部管理官補佐

長官官房技術基盤グループ

地震・津波研究部門

日高技術研究調査官、鈴木技術参与、土居技術参与、澁谷技術参与

北海道電力株式会社

泊発電所 原子力事業統括部 原子力設備グループリーダー ほか5名

5. 要旨

(1) 資料提出について

○北海道電力から提出のあった高経年化技術評価書及び補足説明資料（共通事項、コンクリート構造物及び鉄骨構造物、耐震安全性評価）について、以下のコメントを行った。

【共通事項】

－評価実施グループ間の役割、関連委員会との関係を明確にすること

【コンクリート構造物及び鉄筋構造物】

－温度分布解析の方法・条件等を示すこと

【耐震安全性評価】

－原子炉補機冷却器伝熱管、余熱除去系統配管アンカーサポート部、凝縮器伝熱管等の評価の具体的内容を示すこと

－説明資料の記載の適切化を図ること

○北海道電力から、了解した旨回答があった。

6. 資料

なし